



令和7年度

## 名古屋市職員（学芸）採用選考試験案内

令和7年4月21日  
名古屋市  
名古屋市教育委員会

### 【申込方法】

郵送 ※申込方法は3ページ参照

### 【申込期間】

4月21日（月）から6月13日（金）まで（6月13日必着）

## 1 試験区分・採用予定人員・主な職務内容等

試験区分	採用予定人員 （※2）	主な職務内容（※3）
学芸（考古） ※1	2名程度	博物館等における考古に係る資料収集、調査研究、展示、教育普及 もしくは文化財保護課における埋蔵文化財に係る調整、調査、保存活用 など 名古屋城調査研究センターにおける石垣・埋蔵文化財等に関する調査研究、教育普及事業 など
学芸（文書典籍）	1名程度	博物館等における文書典籍（日本近世史）の展示（企画、立案、実施）、教育普及事業、資料収集、保存活用、調査研究など
学芸（近・現代美術）	2名程度	美術館における近・現代美術の展示（企画、立案、実施）、教育普及事業、資料収集・保存業務、調査研究など

※1 採用後は観光文化交流局（名古屋城調査研究センター）もしくは教育委員会事務局（文化財保護課または博物館）のいずれかへ配属予定です。

※2 採用予定人員は現時点での目安であり、今後の事業計画等により大きく変動することがあります。

※3 組織の改廃、人事異動等により、採用後上表の「主な職務内容」に掲げるもの以外の職務に従事することとなる場合もあります。

※4 採用日は令和8年4月を予定していますが、都合により、前倒しで採用する場合があります。

## 2 受験資格 <次の(1)から(3)までのすべての要件を満たすことが必要です。>

### (1) 次のいずれにも該当しない方

・地方公務員法第16条の規定により、地方公務員となることができない者

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ 名古屋市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

・平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

(2) 年齢要件等 <次のいずれかに該当する方>

- ・昭和39年(1964年)4月2日から平成16年(2004年)4月1日までに生まれた方
- ・平成16年(2004年)4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業又は令和8年(2026年)3月31日までに卒業見込の方

(3) 学芸員の資格を有する方又は令和8年(2026年)3月末までに有する見込の方

### 3 試験の日程等

(1) 主な流れ

受験に必要なお知らせ等を掲載しますので、それぞれの日程にあわせて名古屋市公式ウェブサイト(以下、市ウェブサイトといいます。)を**必ずご確認ください。**



(2) 第1次試験会場 名古屋市教育館(名古屋市東区泉一丁目1番4号)

- (交通機関) 地下鉄: 桜通線「久屋大通」下車 1A出口徒歩8分  
名城線「名古屋城」下車 3番出口徒歩9分  
市バス: 「市政資料館南」下車すぐ  
名鉄瀬戸線: 「東大手」下車 徒歩10分

※試験当日、自家用車等での来場や送迎は、近隣住民の迷惑となるため固く禁止します。公共交通機関を利用してください。

※試験会場へ電話等で直接問い合わせをすることは、固く禁止します。

※第2次試験の日程及び試験会場については、第1次試験の合格者に通知します。

(3) 試験日程等 (試験日程を受験者の希望により変更することは一切できません。)

日程	実施試験内容	合格発表日
<b>7月13日(日)</b> 午前9時30分 開場 午前9時45分 着席 午後3時30分頃終了予定(昼休憩1時間予定)	<教養試験> <経験・業績論文>	8月6日(水) <b>第1次試験の合格者のみに、文書で通知します。</b> ( <u>不合格者には通知しません。</u> )
	<論文試験>	
<b>8月中旬(8月17日(日)予定)</b> (試験日等は第2次試験対象者通知にてお知らせします。)	<口述試験>	

- ・試験会場の情報は、受験票受領後、市ウェブサイトですべて所在地などを確認してください。
- ・試験教室内における携帯電話等の通信機器の操作や、一切の情報の送受信等を禁止します。入室する前に、通信機器の電源を切り、必ずかばんの中にしまってください。また、携帯用録画・録音機等による録画・録音等の行為を固く禁じます。その他不正行為等を含め、以上の内容について違反が確認されたときは、当該受験を無効とする場合があります。
- ・試験結果の通知は文書で行います(第1次試験不合格者を除く。)。また、それぞれの発表日から約1週間、該当する方の受験番号を教育委員会事務局人事課前(市役所東庁舎6階内)に掲示するとともに、市ウェブサイトで公開します(詳細は必ず通知文を確認してください。それぞれの発表日から1週間以内に通知が届かない場合、教育委員会事務局人事部人事課までご連絡ください。)。)
- ・電話等による可否に関する問い合わせはお答えいたしかねます。

## 4 試験方法

### (1) 合格者の決定方法

#### <第1次試験合格者決定方法>

- ・第1次試験においていずれかの試験科目が一定水準に達しない場合は不合格となります。その場合、他の試験科目の採点は行いません。
- ・受験しなかった試験科目があった場合、全ての試験科目を採点しません。

#### <最終合格者決定方法>

- ・合格者は、第1次試験及び第2次試験の得点を合計して決定します。
- ・第2次試験においていずれかの試験科目が一定水準に達しない場合は不合格となります。その場合、他の試験科目の採点は行いません。
- ・受験しなかった試験科目があった場合、全ての試験科目を採点しません。

### (2) 試験の内容、出題分野

- ・問題は活字印刷文による出題です。
- ・身体の障害等のため受験上の配慮を必要とされる方は、申込手続き時にその旨を記入してください。

試験科目		時間	配点	試験の内容
第1次試験	教養試験	120分	100点	公務員として必要な一般的な知識及び知能をみる試験（択一式） 知識分野（社会、人文、自然科学）〈20問 必須解答〉 知能分野（文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈）〈20問 必須解答〉
	経験・業績論文	60分	800点	専門分野における経験・業績に関する課題についての記述式試験
第2次試験	論文試験	60分	600点	与えられた課題についての記述式試験 《7月13日（日）実施》
	口述試験	—	1,500点	専門分野に関する個別面接 一般的な個別面接

## 5 申込手続

- 名古屋市職員採用選考は、申し込みによって試験の準備が進められ、その経費は市民の方に納めていただいた税金でまかなわれます。貴重な税金を有効に活用するためにも、受験申込をした方は必ず受験するようお願いいたします。

区分	内容
提出書類	7ページの「記入要領」に従い、次の2点を整えてください。 ① 受験申込書（市ウェブサイトからプリントアウトした指定の用紙） ② 110円分の切手（受験票、写真票兼承諾書を郵送する際の送料）を受験申込書にクリップで留めてください。
申込期間	【郵送申込】 4月21日（月）から6月13日（金）※6月13日必着厳守でお申込みください。 ・配達記録が残る方法で送付してください（簡易書留を推奨します）。 ・書類の記入内容等に不備がある場合は受理できませんので、確実に7ページの「記入要領」に従って、期限に余裕をもって申し込んでください。
申込	・提出書類を角形2号の封筒に入れ、封筒の表に「受験申込」と朱書きしてください。

方法	・封筒の裏に受験者の住所・氏名を必ず記入してください。 【申込先】〒460-8508 名古屋市教育委員会事務局人事部人事課 ※住所記入不要
その他	① 6月下旬に受験票、写真票兼承諾書を郵送します。 ② 写真票兼承諾書は、必ず写真を貼付し、申込内容を確認のうえ記名し、試験当日に受験票とともにお持ちください。写真や記名がない場合は受験できません。

※提出書類は返却しません。また、提出書類に不備がある場合は受付できません。

## 6 申込後の注意事項

申込後に申込内容に変更のあった方、不慮の事故等により第1次試験会場についての配慮が必要となった方は、至急、教育委員会事務局人事部人事課（電話052-972-3208）までご連絡ください。

## 7 合格から採用まで

- (1) 最終合格発表後、合格者に対し意向調査や健康診断等を行います。
- (2) 受験資格がないことや受験申込時の記載事項に不正があることが判明した場合には、この採用試験の受験を無効とします。また、以下に該当すると採用されない場合があります。
  - ア 職種によって必要とされる免許等の資格を採用時に取得できない場合には、採用されません。
  - イ 傷病等により職務に従事できない場合などには、採用されないことがあります。
  - ウ 日本国籍を有しない方で、採用時に法令により永住が認められていない方は、採用されません。

## 8 試験成績の閲覧

試験の成績については、名古屋市個人情報保護条例の規定に基づき、受験者本人又は受験者本人の委任による代理人が簡易な手続により閲覧することができます。

閲覧できる人	内容	期間	方法
第1次試験 不合格者	順位 得点 合計点	各試験の結果発表当日からその翌月同日まで。	申込先（教育委員会事務局人事部人事課）において、受験票と身分証明書（氏名及び生年月日の記載があるもの）を提示してください。 なお、受験者本人ではなく代理人が閲覧する場合は、上記必要書類に加え、委任状及び代理人の身分証明書（氏名及び生年月日の記載があるもの）の提示が必要です。
第2次試験 不合格者	順位 第1次試験得点 第2次試験得点 総合得点 合格点数	ただし、最終日が閉庁日の場合は、次の開庁日まで。（土・日・祝日・振替休日を除く。） { <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9:00～12:00</li> <li>・ 13:00～17:00</li> </ul>	

- 注
- ・ 閲覧申出は受験者本人または代理人による市役所（名古屋市中区三の丸三丁目1番1号）への来庁が必要です。また、電話・郵便等による申出は受け付けておりません。
  - ・ 来庁の際は公共交通機関をご利用ください（自家用車での来庁はご遠慮ください。）。
  - ・ 必要提示書類に不足がある場合は試験結果の閲覧ができません。
  - ・ 閲覧申出の対象となるのは、全科目を受験した方です。

## 9 勤務条件

### (1) 初任給の例

令和8年4月1日時点で26歳未満	令和8年4月1日時点で26歳以上
225,745円	236,670円

- 注
- ・上記の初任給は、令和7年4月1日時点におけるものとなります。
  - ・上記の初任給には、地域手当が含まれております。また、学校卒業後の経歴に応じて加算される場合があります。
  - ・上記のほか、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末・勤勉手当などの諸手当がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。
  - ・採用されるまでに給与関係の条例等の改正が行われた場合は、その定めるところによります。

### (2) 勤務時間等（勤務場所により別の定めとなる場合があります。）

1日あたり7時間45分、1週あたり38時間45分です。週休日は週に2日です。

## 10 緊急時の対応

台風や地震などの自然災害等により、やむを得ず試験日程等を変更することがあります。

日程変更等の有無は下記の問い合わせ方法により、当日午前8時以降にご確認ください。

試験当日、台風や地震などの自然災害や事故等により公共交通機関が遅延し、開始時刻までに間に合わない場合は、各機関が発行する遅延証明書等を提示するなど、状況の確認ができるようにしてください。

開催の有無については、当日の午前8時から「名古屋おしえてダイヤル」でご案内しています。

【電話による問合せ】 電話番号は、おかけ間違いのないようお願いします。

- ① 【名古屋おしえてダイヤル】052-953-7584 に電話する。
  - ② 「試験日（7月13日）に予定されている名古屋市職員（学芸）採用選考試験は、実施されるか」を聞く。
- ※試験日当日以外にお問い合わせいただいてもお答えできません。



ウェブサイトでもご案内しています。（右の二次元コードよりアクセスできます。）

## 11 個人情報の取扱い

受験に際して提出された書類等は一切返却しません。

なお、採用試験において取得した個人情報は、採用試験及び採用に関する事務以外の目的では使用しません。

## 12 その他

- ・日本国籍を有しない方の採用後の配置等

日本国籍を有しない方の採用後の配置、異動、昇任などは、「公権力の行使」又は「公の意思の形成への参画」に携わる公務員となるためには日本国籍が必要であるという「公務員に関する基本原則」

を踏まえ、次のア及びイに該当しない範囲で行われます。その基準は、本市の「日本国籍を有しない職員の任用上の取扱いに関する規程」等に定められています。

ア 公権力の行使に該当する職務（これを行う職域は課単位で定めます。）

（例）税等の賦課・徴収、生活保護の決定など

イ 公の意思の形成への参画に携わる職（代決権を有する、原則としてラインの課長級以上の職が該当します。）

令和7年度 名古屋市職員採用選考案内（学芸） 受験申込書

記入要領

- ※印欄以外の欄を、もれなく正確に記入してください。
- 記入は黒のインクかボールペン（消せるボールペンは不可）を使用してください。
- かい書で、略字を使用せず、丁寧に記入してください。数字は算用数字を使用してください。
- 書き損じた場合は、二重線で抹消して余白に記入するなど、わかりやすく訂正してください。
- 記入事項について虚偽・不正があった場合には、この採用選考の受験を無効とします。

① 受験番号	・ 記入しないでください。
② 氏名	・ 略字は用いず丁寧にかい書で記入してください。（フリガナも記入ください。）
③ 選考区分	・ 受験する選考区分を記入してください。【記載例：学芸（考古）】
④ 生年月日	・ 生年月日を記入してください。
⑤ 住所 （送付先）	・ 試験結果等の通知を送付するあて先を都道府県名、マンション等の建物名・部屋番号も含めて記入してください。
⑥ 連絡先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平日の昼間に確実に連絡のとれる電話番号（原則、本人の携帯電話。その他、勤務先、家族・友人等の伝言を依頼できるところを含む。）を、確実に連絡のとれる順に2つ記入してください。</li> <li>・ 【 】内には、電話の持ち主を記入してください。</li> <li>・ 場合により、メールにてご連絡させていただく場合がございますので、連絡が可能なメールアドレスを記入してください。</li> </ul>
⑦ 学芸資格	・ 資格取得年月日又は資格取得見込年月日を記入してください。
⑧ 学歴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学院・大学・短期大学・高等専門学校・高等学校等の学歴を直近から順に2つ記入してください。</li> <li>・ 「卒業」の欄は、その学校を既に卒業している場合には「卒業」、今年度に卒業見込みの場合には「卒業見込」にチェックしてください。</li> <li>・ 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定試験）合格については、「学校名」の欄に「高卒認定」（又は「大検」）と記入し、「在学期間」の欄に合格年を記入してください。</li> </ul>
⑨ 職歴	・ 最終学歴後の職歴（正規のほか1か月以上の長期アルバイト、派遣、契約、嘱託、自営等も含む。）について、直近から順に4つまで記入してください。
⑩ 受験に際しての配慮	・ 受験に際し、配慮事項のある場合、日常生活用具を使用する場合は具体的に記入してください。
記載内容の確認	・ 記入事項をすべて確認のうえ、氏名を書いてください。確認年月日も忘れずに記入してください。

<申込及び問合せ先> 名古屋市教育委員会事務局人事部人事課

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号（市役所東庁舎6階）

TEL: 052-972-3208 FAX: 052-972-4175

Mail: a3208@kyoiku.city.nagoya.lg.jp